

機械器具 60 歯科用エンジン
一般医療機器 歯科技工用真空攪拌器 JMDN コード 70742000

ツイスター

ベンチュリ

【形状・構造及び原理等】

【形状・構造】



付属品：フィルターセット

電圧	100・240 V 50 / 60 Hz
消費電力	180 VA
装置ヒューズ	T4AL, 250 VAC
回転数	100・450 1/min
接続圧	4.5・6 bar
エアー消費量	28 l/min
LpA (アイドル時)	< 70 db(A)
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	152 x 320 x 235 mm
重量(カップなし)	約 4.0 kg

【原理】

埋没材又は石膏の粉末と水を減圧下で自動練和するために使用する。

【使用目的又は効果】

減圧下で埋没材又は石膏の粉末を水と練和する攪拌練和装置をいう。
通常、混和用ボウル、電動式攪拌装置及び真空ポンプを備える。

【使用方法】

【準備段階】

- エアーホースを接続し、エアーを供給する。
- メインスイッチを ON にする。
- 練和の設定を行う。



を押して回転数を設定する。(100～450rpm)



を押して攪拌時間を設定する。(0:00～9:55min)



を押してバキュームを調整する。(80/100%)

各調整は  を回して値を調節する。

【練和段階】

- 標準カップ(500mL)が装備されているが練和量によっては、オプションから適切なカップを選択する。

- カップに練和する材料と指定された量の水を入れてスパチュラ等でよく練和する。
- カップを装置本体に取り付ける。取付けを行うとバキュームが開始される。この時、バキュームメーターが 50%を超えるまでカップは離さないこと。
- カップ取り付け後スタートボタンを押すと練和が開始され、練和時間が終了するとピープ音がします。
- ピープ音がしたらストップボタンを押し、バキュームが抜けるのを待ってからカップを取り外す。
- 練和の途中で練和を止める場合はストップボタンを押す。
- もう一度ストップボタンを押せば、バキュームが抜けカップを取り外すことができる。

※詳細については、別紙取扱説明書を参照のこと。

【使用上の注意】

- 練和量に応じて適切なカップを使用すること。カップに対して練和量が少ない場合、練和が不十分になることがあるので注意すること。又、カップに対して練和量が多量になると故障の原因になる場合があるので注意すること。
- 本製品はシンターフィルター及びスポンジフィルターを装着しない状態で使用しないこと。
- 損傷や怪我をする恐れがあるため、カップの接合縁と吸引口は改造しないこと。
- シンターフィルターは月 1 回以上超音波洗浄器等を使用し清掃すること。清掃後はよく乾燥をさせてから装着を行うこと。
- 攪拌ブレードはカップなしでは絶対に取り付けないこと。
- シリコン印象材を練和する際に製品によってマイクロバブルが発生する場合があるので、その際にはバキュームの調整を 80%までにすること。(シリコン印象材製品の製造販売業者の指示に従い正しく使用すること)
- スポンジフィルターは、使用後汚れを確認の上、適時水洗いをする。清掃後はよく乾燥をさせてから装着を行うこと。
- ベンチュリに装着されているエアーフィルターは汚れを確認し、清掃を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

直射日光、水分(水漏れ)、腐食性薬剤及びその蒸気の暴露を避けて、加圧(物理的負荷)及び汚染を受けない清潔な場で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- 本製品は歯科医療従業者以外が触れないように適切に保管、管理すること。
- 次の接合面等は機能・安全面の維持のため清掃をし、常に清潔な状態を保つこと。
パッキン・・・装置／攪拌ブレード
パッキン・・・カップ／攪拌ブレード
(パッキンは月に 1 度程度ワセリン等を塗り、清潔な状態を保つこと)
- 次のフィルター類は汚れを確認し清掃を行うこと。清掃を行っても汚れが取れない場合には交換を行うこと。
シンターフィルター(1 回/月程度超音波洗浄器等を用いて清掃)
スポンジフィルター(1 回/日汚れを確認し、汚れている場合は水洗い清掃)
エアーフィルター
頻繁に汚れる場合は、別売のフィルター圧力調整器等を使用すること。

取扱説明書を必ずご参照ください。

- (4) 自然に消耗する部品（磨耗部品）、および消耗品は保証の対象外となる。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：プレミアムプラスジャパン株式会社
電話番号 06-6845-0066

製造業者 : Renfert GmbH
(国名：ドイツ)

取扱説明書を必ずご参照ください